

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定率法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
定期預金(公益目的)	1,000,000 円	円	円	1,000,000 円
定期預金(収益管理)	1,000,000 円	円	円	1,000,000 円
合 計	2,000,000 円	円	円	2,000,000 円

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当)	(うち一般正味財 産からの充当)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
定期預金(公益目的)	1,000,000 円	0 円	1,000,000 円	0 円
定期預金(収益管理)	1,000,000 円	0 円	1,000,000 円	0 円
合 計	2,000,000 円	0 円	2,000,000 円	0 円

5. 担保の供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
工具器具備品	781,080 円	781,078 円	2 円
合 計	781,080 円	781,078 円	2 円

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
該当なし
8. 保証債務等の偶発債務
該当なし
9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし
10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし
11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし
12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし
13. 関連当事者との取引
該当なし
14. 重要な後発事象
該当なし

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載をしているため記載を省略する。

2. 引当金の明細

該当なし